

養ほうをめぐる情勢について

生産局畜産部畜産振興課

平成21年7月

1 飼養動向等

- みつばちの飼養者数は減少傾向であったが、平成17年以降は増加し、平成21年は5,027戸（対前年比100.2%）。
- 飼養するほう群数は平成16年以降増加傾向であったが、平成20年及び21年は減少し、平成21年は170.8千群（対前年比98.8%）。
- 1戸当たりほう群数は増加傾向であったが、平成20年及び21年は減少し、平成21年は34.0群／戸）。

◎みつばちの飼養者数、ほう群数の推移（単位：戸、千群、戸／群、%）

	昭和60年	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20	21
飼養者数	9,499	8,281	7,235	5,342	4,722	4,687	4,790	4,848	4,868	5,018	5,027
(対前年比)	96.1	96.5	102.6	96.9	98.5	99.3	102.2	101.2	100.4	103.1	100.2
ほう群数	284.7	253.0	214.1	184.2	171.3	174.5	178.3	178.4	180.5	172.8	170.8
(対前年比)	97.8	97.9	97.2	97.7	97.8	101.9	102.1	100.1	101.2	95.8	98.8
一戸あたりほう群数	30.0	30.6	29.6	34.5	36.3	37.2	37.2	36.8	37.1	34.4	34.0

（生産局畜産部畜産振興課調べ）

注：各年とも1月1日現在

- みつ源植物の植栽面積は、減少傾向で推移しており、平成20年は169.4千ヘクタール（前年比97.2%）。

◎みつ源植栽面積の推移（単位：千ヘクタール、%）

	昭和60年	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20
みかん	143.7	100.4	87.6	78.4	57.9	53.7	62.1	61.7	56.5	53.8
りんご	45.2	46.3	35.5	34.6	31.6	25.5	29.6	28.7	28.3	27.8
れんげ	21.9	18.1	15.7	25.6	20.9	17.6	15.1	14.2	13.2	13.8
アカシア	7.6	9.1	8.5	10.3	7.9	8.7	8.0	8.2	9.1	6.8
その他	152.3	129.4	117.9	101.6	74.1	78.7	75.5	79.2	67.1	67.2
合計	370.7	303.3	265.2	250.5	192.4	184.2	190.3	192.0	174.3	169.4
(対前年比)	97.0	90.3	95.0	102.7	88.1	95.7	103.3	100.9	90.8	97.2

（生産局畜産部畜産振興課調べ）

注：各年とも1月から12月にみつ源として利用した植栽面積

2 はちみつの需給等

- はちみつの生産量は年による変動はあるものの、みつ源植物の減少やアルファルファタコゾウムシの食害等により減少傾向で推移しているが、平成17年より増加傾向で推移し、平成20年は2,838トン（対前年比100.8%）。
- 輸入量については、平成2年頃のはちみつ入り飲料需要により急激に増加したものの、その後減少傾向で推移。近年は4万トン台を中心に推移しており、平成20年は41,682トン（対前年比110.0%）。
- この結果、国内消費量は44,424トン（対前年比110.0%）、国内自給率は6.4%。
 なお、輸入相手国としては、中国が35,276トンで全輸入量の約85%。

- はちみつ以外のみつろうについては、平成17年以降増加傾向で推移していたが、平成20年には減少。ローヤルゼリーについては、減少傾向で推移。
 花粉については、平成11年、12年に大幅に増加したものの、その後は減少傾向で推移。

◎はちみつの生産量、輸入量及び消費量の推移 (単位：トン、%)

	昭和60年	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20
生産量	7,225	4,854	3,362	3,024	2,480	2,430	2,892	2,814	2,815	2,838
輸入量	28,047	69,435	39,200	40,077	43,785	47,033	43,162	40,072	37,887	41,682
うち中国	18,143	59,651	35,138	36,754	39,246	42,158	39,023	36,443	34,030	35,276
輸出量	-	13	77	10	205	2	135	95	324	96
消費量	35,272	74,276	42,485	43,091	46,060	49,462	45,919	42,791	40,378	44,424
自給率	20.5	6.5	7.9	7.0	5.4	4.9	6.3	6.6	7.0	6.4

資料：貿易統計（輸入量、輸出量）
 （生産局畜産部畜産振興課調べ）

◎はちみつ以外生産物の生産量推移 (単位：kg)

	昭和60年	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20
みつろう	159,081	85,278	67,990	48,527	38,421	31,514	37,563	43,508	44,008	38,087
ローヤルゼリー	12,473	8,356	6,094	4,035	3,686	3,405	3,916	3,614	3,668	3,452
花粉	-	2,302	1,388	4,184	2,246	652	640	663	675	602

（生産局畜産部畜産振興課調べ）

3 みつばちの転飼状況

- みつばちの転飼状況については、みつ源やほう群の減少に伴い減少傾向で推移。

平成20年においては、養ほう振興法第4条第1項に基づく県外からの転飼の申請が2,623件、133,198群であるのに対して、許可が2,613件、132,991群となっている。県内における転飼は申請が4,860件、144,692群であるのに対して、許可は4,855件、144,497群となっている。

◎みつばち転飼状況の推移

	県外からの転飼				県内における転飼			
	申請		許可		申請		許可	
	件数	群数	件数	群数	件数	群数	件数	群数
昭和60年	4,270	215,188	4,261	214,768	6,351	183,799	6,330	182,889
平成2年	3,880	193,606	3,876	193,396	6,273	193,621	6,262	193,530
7	3,277	166,744	3,274	166,526	5,986	187,365	5,960	187,276
12	2,867	144,925	2,865	144,885	5,318	157,731	5,303	157,285
15	2,703	127,858	2,701	127,818	4,863	149,537	4,856	149,296
16	2,577	128,728	2,574	128,648	5,046	142,627	5,011	141,222
17	2,610	128,817	2,608	128,712	5,065	149,042	5,057	148,819
18	2,695	133,283	2,691	133,183	4,989	153,818	4,956	144,320
19	2,669	135,112	2,665	134,966	4,853	148,740	4,847	148,507
20	2,623	133,198	2,613	132,991	4,860	144,692	4,855	144,497

(生産局畜産部畜産振興課調べ)

注：県外からの転飼とは、養ほう振興法第4条第1項に規定された転飼をいい、県内における転飼とは、各都道府県条例に規定された県内転飼をいう。

4 施設園芸等における花粉交配用みつばちの利用状況

- はちみつ等の生産以外に施設園芸や果樹等の農家において花粉交配用としてみつばちを利用。

◎花粉交配におけるみつばちの利用状況

	16年		17年		18		19		20	
	農家数	群数	農家数	群数	農家数	群数	農家数	群数	農家数	群数
施設園芸	27,836 (1,383)	81,915	24,509 (914)	73,067	25,047 (1,034)	86,528	23,766 (991)	78,266	21,213 (1,105)	72,605
いちご	17,610 (957)	47,936	15,900 (648)	47,833	15,250 (652)	51,739	15,337 (661)	47,280	13,519 (759)	48,764
果樹類	16,682 (263)	25,334	14,166 (323)	25,232	12,576 (312)	16,294	14,442 (326)	21,517	19,128 (291)	24,277
野菜・その他	3,276 (107)	3,967	2,801 (102)	7,236	3,246 (126)	10,882	3,527 (109)	13,489	2,602 (138)	5,615
合計	47,794 (1,753)	111,216	41,476 (1,339)	105,535	40,869 (1,472)	113,704	41,735 (1,426)	113,272	42,943 (1,534)	102,497

(生産局畜産部畜産振興課調べ)

注：()内は利用組合数